

## 令和6年産米の埼玉県の「生産の目安」について

埼玉県における「生産の目安」の算定方法については、「需要に応じた米生産の推進に係る「生産の目安」について（令和5年12月策定）」で定めている。

その考え方にに基づき、埼玉県における令和6年産米「生産の目安」は、国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和5年10月）」で示す直近の過去6年分の本県の需要実績から全国需要実績に対するシェアを算出する。その中庸な4年分の平均値を全国の需要見通し数量（671万トン）に乗じて本県の需要量を算定し、これを「生産の目安」とする。

この結果、埼玉県の令和6年産米の「生産の目安」は138,929トン、面積換算値は28,160haとする。

### ○ 埼玉県のシェア 2.070%（ラウンド値）

年度	需要実績		シェア(a/b)
	埼玉(a)	全国(b)	
29/30	151,860 トン	7,396,000 トン	2.053%
30/元	153,517 トン	7,346,000 トン	2.090%
1/2	149,288 トン	7,143,500 トン	2.090%
2/3	144,248 トン	7,040,000 トン	2.049%
3/4	148,443 トン	7,015,000 トン	2.116%
4/5	136,497 トン	6,911,000 トン	1.975%

○ } 中庸4年分  
○ }  
○ }  
○ }  
(最高)  
(最低)

$$\begin{array}{|c|} \hline 6,710,000 \text{ トン} \\ \hline \end{array}
 \times
 \begin{array}{|c|} \hline 2.070\% \\ \hline \end{array}
 =
 \begin{array}{|c|} \hline 138,929 \text{ トン} \\ \hline \end{array}$$

国の令和6年産の  
主食用米等の需要量見通し
県の需要実績のシェア  
中庸4年分の平均値
令和6年産米「生産の目安」

### ○ 令和5年産米生産実績と令和6年産「生産の目安」の比較

	生産数量	面積換算値
<b>令和6年産米「生産の目安」</b>	<b>138,929 トン</b>	<b>28,160 h a</b>
【参考】令和5年産米「生産の目安」	139,031 トン	28,285 h a
令和5年産米生産実績*	133,100 トン	27,500 h a

※ 令和5年産米生産数量については、農水省公表の令和5年12月12日公表の収穫量を使用する。

# 令和6年産米の地域農業再生協議会別「生産の目安」について

米の需給調整に向けて地域での取組に活用するため、令和6年産米の地域農業再生協議会（以下、「地域協議会」という。）別の「生産の目安」及び面積換算値については、以下の方法により算定する。

## 1 地域農業再生協議会別「生産の目安」

- ① 令和6年産米の埼玉県の「生産の目安」（138,929トン）から県の留保分97トン（学校教育・試験研究用等）をあらかじめ控除する。
- ② 令和5年産米と令和6年産米の県の「生産の目安」の数値を比較し、「生産の目安」について対前年比の増減率を求める。

①令和5年産生産の目安	②令和6年産生産の目安	対前年増減率（②÷①）
138,930トン	138,832トン	99.93%

- ③ 令和5年産米の地域協議会別「生産の目安」に②で求めた増減率を乗じることで、令和6年産米の地域協議会別「生産の目安」を算定する。

## 2 生産の目安の面積換算値

- ① 市町村別統計収量の直近7年の中庸5年を平均して算定される数値に、さらに統計補正係数（統計の地帯別平年収量を元に算出する。）を乗ずることにより、地帯別平年収量に整合させ、市町村別の基準単収を設定する。
- ② 各地域協議会の「生産の目安(t)」を当該地域協議会が存在する市町村の基準単収で除したものを、面積換算値 (ha) とする。
- ③ 地域協議会が存在しない市町であっても、上記と同様にその市町の「生産の目安」と基準単収を使用し、面積換算値を算定する。

※ ひとつの市町村に複数の地域協議会が存在する地域については、当該市町村における地域協議会ごとの前年度のシェアに応じて、「生産の目安」及び面積換算値を算定し、当該地域協議会の数値とする。

## 令和6年産米地域農業再生協議会別の「生産の目安」

	地域協議会名	令和6年産米の 生産の目安 (t)	令和6年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
1	さいたま市農業再生協議会	3,096	634	488
2	さいたま市岩槻地域農業再生協議会	2,970	609	488
3	川口市	57	13	452
4	鴻巣市農業再生協議会	8,192	1,625	504
5	上尾市地域農業再生協議会	539	112	480
6	草加市地域農業再生協議会	364	75	486
7	蕨市	9	2	452
8	戸田市	89	20	452
9	朝霞市	135	29	472
10	志木市	355	74	481
11	和光市	5	1	452
12	桶川市地域農業再生協議会	952	193	492
13	北本市農業再生協議会	700	146	478
14	伊奈町地域農業再生協議会	621	129	480
さいたま農林計		18,084	3,663	—
15	川越地域農業再生協議会	6,300	1,283	491
16	所沢市農業再生協議会	8	2	429
17	飯能市地域農業再生協議会	108	25	433
18	狭山市農業再生協議会	282	61	466
19	入間市	2	0	429
20	富士見市地域農業再生協議会	1,257	257	490
21	ふじみ野市農業再生協議会	281	59	478
22	坂戸市農業再生協議会	2,160	443	488
23	鶴ヶ島市農業再生協議会	27	6	456
24	日高市地域農業再生協議会	192	44	437
25	毛呂山町農業再生協議会	269	60	450
26	越生町農業再生協議会	154	36	433
川越農林計		11,040	2,274	—

	地域協議会名	令和6年産米の 生産の目安 (t)	令和6年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
27	東松山市地域農業再生協議会	2,337	482	485
28	滑川町地域農業再生協議会	845	184	458
29	嵐山町農業再生協議会	763	167	458
30	小川町地域農業再生協議会	888	200	443
31	川島町農業再生協議会	4,674	980	477
32	吉見町農業再生協議会	3,695	773	478
33	鳩山町地域農業再生協議会	451	103	436
34	ときがわ町農業再生協議会	253	60	424
35	東秩父村農業再生協議会	60	14	435
東松山農林計		13,966	2,963	—
36	秩父地域農業再生協議会	747	171	—
秩父農林計		747	171	—
37	本庄市地域農業再生協議会	967	200	484
38	本庄市児玉地域農業再生協議会	1,232	254	484
39	美里町農業再生協議会	1,430	299	479
40	神川町地域農業再生協議会	732	159	461
41	上里町地域農業再生協議会	1,393	288	483
本庄農林計		5,754	1,200	—
42	熊谷市農業再生協議会	10,970	2,354	466
43	深谷市農業再生協議会	5,011	1,068	469
44	寄居町農業再生協議会	626	144	434
大里農林計		16,607	3,567	—
45	行田市農業再生協議会	9,607	1,899	506
46	加須市農業再生協議会	19,320	3,781	511
47	羽生市農業再生協議会	7,768	1,520	511
加須農林計		36,695	7,200	—

	地域協議会名	令和6年産米の 生産の目安 (t)	令和6年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
48	春日部市春日部地域農業再生協議会	2,411	477	505
49	春日部市庄和地域農業再生協議会	3,234	640	505
50	越谷市地域農業振興協議会	3,101	619	501
51	久喜市地域農業再生協議会	7,720	1,505	513
52	八潮市農業再生協議会	332	72	463
53	三郷市農業再生協議会	1,274	254	502
54	蓮田市農業再生協議会	1,688	337	501
55	幸手市地域農業再生協議会	4,276	845	506
56	吉川市地域農業再生協議会	3,032	600	505
57	宮代町地域農業再生協議会	1,865	369	506
58	白岡市地域農業再生協議会	2,133	422	506
59	杉戸地域農業再生協議会	3,464	682	508
60	松伏町農業振興協議会	1,414	281	504
春日部農林計		35,944	7,102	—
県合計		138,837	28,139	

\* ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある。

\* 地域農業再生協議会が存在しない市町の「生産の目安」も記載している。